

東日本大震災現地 NPO 応援基金
大和証券フェニックスジャパン・プログラム 2012

【特定助成】 応募用紙

認定特定非営利活動法人 日本 NPO センター 御中

応募日：2012年 月 日

応募計画名			
助成希望金額	万円 (1万円未満切捨て)		
助成希望期間	2012年 10月～20 年 月		
*助成希望期間は2012年10月以降1年間以内			
団体名			
代表者	(役職名)	(氏名)	印
連絡責任者	(役職名)	(氏名)	
連絡先	住所 〒		
	TEL		FAX
	E-mail		URL
	(平日の日中、上記で通常連絡がつかない場合の連絡先) <input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 自宅		
	TEL	E-mail	

1. 応募計画の概要 (団体の設立目的・活動内容、スタッフ育成の目的と計画概要など、次頁以降の要点を簡単に記入してください。)

(事務局欄)

受付日	/	書類確認		添付資料		備考	
-----	---	------	--	------	--	----	--

2. 応募団体の概要

(1) 団体の概要

設立年(西暦)	年 (設立後 満 年) (任意団体の時期を含む)		
法人格の有無	あり ・ 申請中 ・ なし (該当するものに○印をつけてください)		
	法人格の種類 /	法人化(登記)年	年
設立目的			
通常活動とその特徴 ※震災後に活動開始した 団体は記入不要			
震災対応活動と その特徴			
主な活動対象地域			
支援対象者層と規模	() 人程度		

(2) 団体の事務局スタッフについて

常勤の事務局スタッフ数 (週3日以上、有給)	人
上記以外のスタッフ数	有給 人、無給 人
加入している社会保険	(該当するものに○印を付けてください) 労災保険、 雇用保険、 厚生年金、 健康保険

(3) 団体の収支について

前年度の支出総額	円	
前年度の収入総額と内訳	円	
	内 訳	①会費 %
		②寄付金 %
		③自主事業収入 % ※小数点第2位以下
		④受託事業収入 % を四捨五入。
		⑤助成金・補助金 %
	⑥その他 %	
本年度の支出予算額	円	

3. 団体のこれまでの活動実績と将来ビジョン

(分量:本ページ内、文字サイズはフォント10または10.5ポイント)

(1) これまでの主な活動実績 (活動ごとの受益者数や、アピールポイントも記入してください。)

(2) 東日本大震災の支援活動の実績 (主な支援対象者、活動内容、活動地域、活動ごとの受益者数やアピールポイントも記入してください。)

(3) 今後数年の組織とスタッフの将来ビジョン(どのような組織になり、どのようなスタッフを育てたいのか)

4. スタッフ育成プラン

(1) 育成の目的

(2) 育成の方法

(3) 組織としてのフォロー体制

(4) 実施スケジュール

年 月	内 容
	助成開始
	助成終了

5. スタッフ育成の実施体制

(1) 育成スタッフ (複数であれば、本頁をコピーして1名ごとに記入してください。)

育成 スタッフ	年齢 ()歳	週の中の 活動日数	現 在	日/週		
			助成の場合	日/週 予定		
現在の 担当業務						
今回の助 成で取り組 むプラン	(育成スタッフが複数の場合のみ、本頁の該当者について記入してください)					
活 動 歴	応募団体における活動年数 満 年					
	応募団体におけるこれまでの主な活動					
	応募団体外における関連分野のこれまでの主な活動 (もしあれば記入してください)					
特技・資格	(応募団体の活動で活かせる特技や資格があれば、記入してください。)					
応募団体 との関係 (該当するも のに○印)	雇用形態	現 在	正職員、	嘱託・パート、	アルバイト等	
		助成の場合	正職員、	嘱託・パート、	アルバイト等	
	社会保険 の加入	現 在	労災保険、	雇用保険、	厚生年金、	健康保険
		助成の場合	労災保険、	雇用保険、	厚生年金、	健康保険

(2) スーパーバイザー (上記スタッフの活動を指導・育成する責任者)

氏 名	() 歳	週の中の 活動日数	日/週
役 職 ・ 担当業務			
簡単な略歴	応募団体における活動年数 満()年		

6. 助成希望金額

(1) 助成希望金額の内訳

費 目	内 容 (単価, 数量など)	助成希望金額(円)
1.人件費※1 (育成支援金)		
2.研修費※2		
3.運営・管理費※3		
4.その他		
	合 計※4	円

- ※1 人件費（育成支援金）は 300 万円以内で、1 人 25 万円/月を上限とした 12 ヶ月分以内の給与。ボーナス、社会保険の団体負担分、通勤交通費、助成額上限を超える給与は組織の自己負担として対象外。
- ※2 研修費は育成スタッフの育成を図るための諸経費（研修への参加費・旅費などで特に制限はなし。実務研修となる事業に要する費用も、研修上の意義があると認められる範囲で対象とする。
- ※3 運営・管理費は、本計画に関連して必要な家賃等の通常の経費。
- ※4 助成希望金額合計の上限は 500 万円。

(2) 現在応募中または実施中の助成金や補助金

助成団体・交付団体名	実施期間	決定時期	金額 (円)
	年 月～ 年 月	年 月	
	年 月～ 年 月	年 月	
	年 月～ 年 月	年 月	

◆本助成プログラムに関するアンケート

本助成プログラムの今後の発展のために、下記のアンケートの回答にご協力をお願いします。
なお、このアンケートでご記載いただいた内容は、選考とは一切関係ありません。

1. 本助成プログラムのことは何でお知りになりましたか？（該当するものに○印を付けてください）

	A. メーリングリスト（名称：_____）
	B. ウェブサイト（名称：_____）
	C. 機関誌（名称：_____）
	D. チラシ
	E. 知人の紹介
	F. その他（_____）

（↑記入欄）

2. この応募書類を作成する上で困難なことはありましたか？（該当するものに○印）

	A. 困難なことがあった（具体的に：_____）
	B. 特に困難なことはなかった

（↑記入欄）

3. 本助成プログラムを今後よりよいものにする上で改善すべき点がありましたら下記にお書きください。

--

ご協力ありがとうございました。